

令和2年度 前期選抜の選抜・評価方法

学校番号 定11

千葉県立銚子商業高等学校 定時制の課程 商業科

1 期待する生徒像

次のいずれかに該当する生徒

- ア 働きながら学ぶことに対して強い意志を持っていること
- イ 単位制の利点を生かし、将来を見据えて学ぼうとする意志のあること
- ウ 専門（商業）の学習を活かした資格取得に意欲を持っていること

2 選抜資料

(1) 学力検査	5教科の学力検査の得点
(2) 調査書	中学校の校長から送付された調査書
(3) 面接	受検者1名・評価者3名の個人面接 検査時間：1名7分程度

3 評価項目及び評価基準

(1) 学力検査 [500点満点]

評価項目	評価基準
ア 5教科の得点合計	5教科(各教科100点満点)の合計500点満点で評価する。
イ 各教科の得点	0点の教科がある場合は、審議の対象とする。

(2) 調査書 [155点満点]

アの数値に、エの項目について（上限20点）したものを調査書の得点とする。

評価項目	評価基準
ア 教科の学習の記録	算式1で求めた数値で評価する。 評定「1」又は未評価の教科がある場合は、審議の対象とする。
イ 出欠の記録	3年間の欠席合計が60日以上ある場合は、審議の対象とする。
ウ 行動の記録	○が一つもない場合は、審議の対象とする。
エ 特別活動の記録、部活動の記録及び特記事項	学級活動、生徒会活動、学校行事、部活動、その他の活動で特に積極的に取り組んだと認められる記述については、加点する。
オ 総合所見	特に優れた内容と認められる記載がある場合は、総合的に判定する際の参考とする。

(3) 面接 [60点満点]

3名の評価者が、次の4つの評価項目ごとに、各評価基準に基づき、a（優れている）、b（標準的である）、c（問題がある）の3段階で評価する。

aを5点、bを3点、cを1点とし、3名の評価者の評価（各20点満点）を合計し、得点化する。なお、評価cが3つ以上ある場合は、審議の対象とする。

評価項目	評価基準
ア 志望の動機	志望の動機が明確である。
イ 高校生活への意欲	高校生活を続けていくことへの意欲が十分である。
ウ 質問に対する応答	質問内容を的確に理解し、わかりやすく適切に回答することができる。
エ 身だしなみ・態度	服装や頭髪等、身だしなみが整えられている。 態度や言葉づかいが適切である。

4 選抜方法

(1) 選抜の方法

「学力検査の成績」、「調査書の得点」、「第2日の検査(面接)の得点」をすべて合計した「総得点」により順位をつけ、選抜のための資料を慎重に審議しながら、予定人員までを入学許可候補者として内定する。

〈総得点の満点の内訳〉

学力検査 の成績	調査書の得点		第2日の検査の得点	総得点
	評定（算式1）	加点	面接	
500点	$(135 + \alpha - m)$ 点	20点	60点	$(715 + \alpha - m)$ 点

（算式1） α ：県が定める評定合計の標準値95
 m ：中学校評定合計値

(2) その他

自己申告書が提出された場合には、選抜資料に加える。ただし、提出されたことにより、不利益な扱いはしない。